

ふじさわ総合計画2020

後期実施計画改訂版

中間年見直し後. 後期実施計画 2009年度～2010年度版

2009年（平成21年）4月

藤沢市

目 次

I	施策の体系	2
II	後期実施計画の見直し概要について	4
III	ふじさわ総合計画2020 実施計画事業費	5
	体系別計画事業費（全会計）	6
	款別計画事業費（一般会計）	7
IV	ふじさわ総合計画2020 財政計画（一般財源ベース）	8
V	後期実施計画事業 後期実施計画改訂版 2009年度～2010年度（平成21年度～平成22年度）	
1.	地球ネットワークにささえられるまち	
	(1) 21世紀の地球に貢献する藤沢市民	10
	(2) 市民生活を支援する情報ネットワーク環境の整備	10
	(3) 生涯都市づくりをめざした交通ネットワークの整備	12
2.	湘南の自然環境にささえられるまち	
	(1) 湘南が誇る美しい自然景観の創生	16
	(2) 湘南の自然環境を守る生活・都市環境の整備	17
	(3) 湘南の自然の生態系維持	26
3.	既存産業の活性化と新しい起業化を支援するまち	
	(1) コミュニティと共存する産業の支援	30
	(2) 湘南の顔になる産業の支援	39
	(3) 21世紀型新産業の創出の支援	44
4.	安全で安心して暮らせるまち	
	(1) ぬくもりのある福祉社会の構築	46
	(2) 健康をささえる保健医療の充実	69
	(3) くらしを守る市民生活への支援	78
	(4) だれもが住み続けたいまちづくり	82
	(5) 災害に強いまちづくり	94
5.	情報公開による公正と効率を守るまち	
	(1) だれにも開かれた公正な行政運営	104
	(2) 分権社会に応じた簡素で効率的な都市経営	106
6.	ゆたかな心を育み湘南の地域文化を発信するまち	
	(1) 生涯学習社会の形成	111
	(2) 健康で豊かなスポーツライフの確立	126
	(3) 市民文化の創造支援と新たな歴史の継承	129
	(4) 地域に根ざした平和・親善交流の支援	132
7.	すべての市民が協働してすすめるまち	
	(1) 男女平等社会の推進	134
	(2) 市民が主体のまちづくり	134
	(3) 市民と行政の協働によるまちづくり	137
VI	(参考) 見直し後期実施計画事業一覧	
	(1) 新規事業一覧（73事業）	142
	(2) 終了・廃止事業一覧（72事業）	143
	(3) 見直し後、後期実施計画事業一覧	144

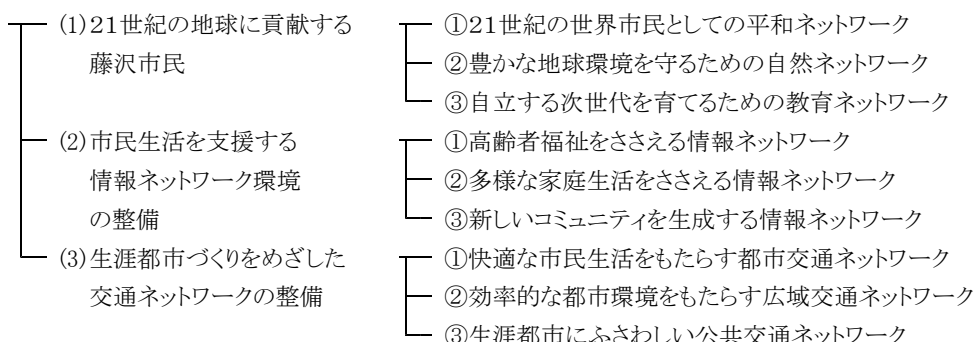
将来像 湘南の海にひらかれた生涯都市藤沢

(大分類)

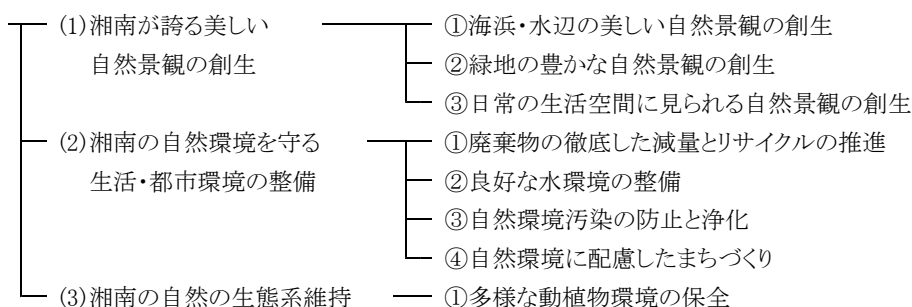
(中分類)

(小分類)

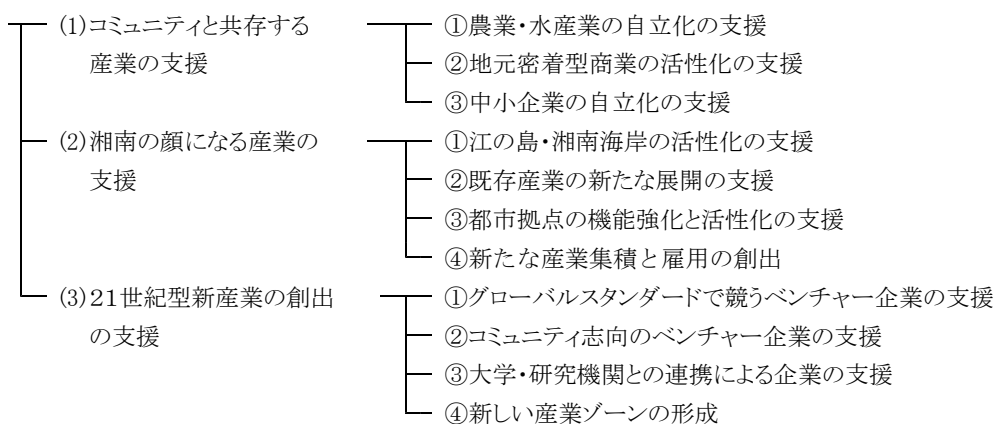
1 地球ネットワークに ささえられるまち



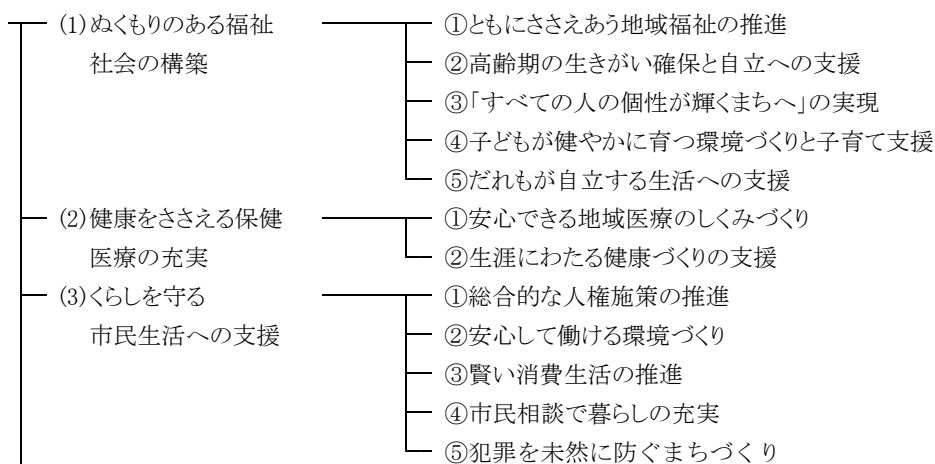
2 湘南の自然環境に ささえられるまち



3 既存産業の活性化 と新しい起業化を 支援するまち



4 安全で安心して 暮らせるまち

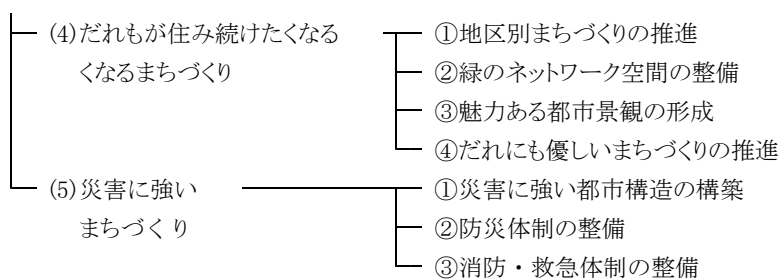


～ 歴史と文化と自然のネットワークするまち ～

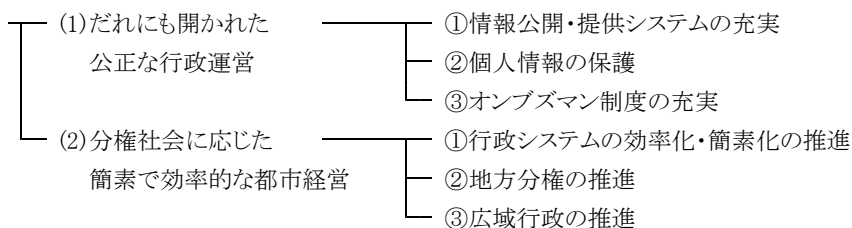
(大分類)

(中分類)

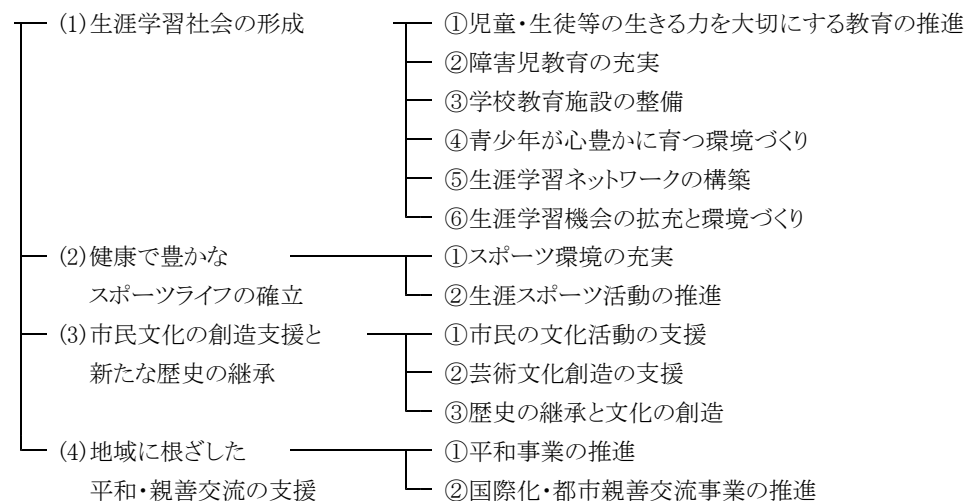
(小分類)



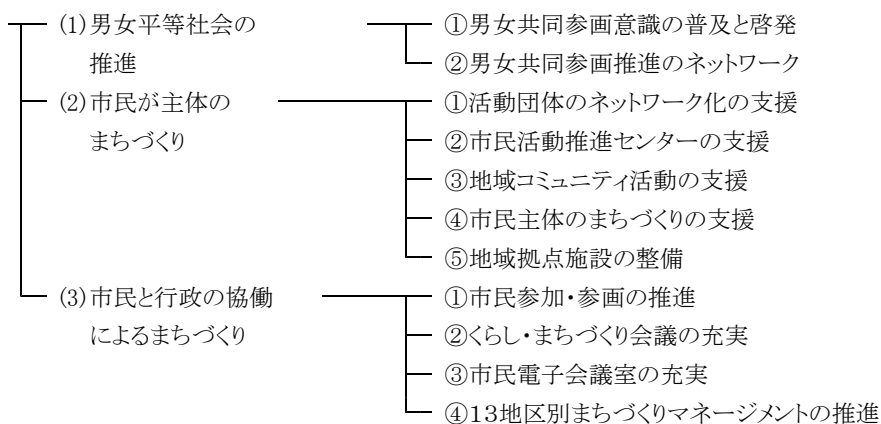
5 情報公開による公正と効率を守るまち



6 ゆたかな心を育み湘南の地域文化を発信するまち



7 すべての市民が協働してすすめるまち



後期実施計画の見直し概要について

2006年度から始まった後期5ヶ年の実施計画事業の見直しを、中間年である2008年度に実施しました。

見直しにあたっては、①社会経済状況の激しい変化に対応すること、②市長と市民との契約であるマニフェスト項目を行政計画としての総合計画に位置付けること、を基本的な考え方として実施しました。

その結果、見直し後の実施計画の事業数は以下のとおりとなりました。

体系	当初事業 a	終了・廃止 b	新規 c	合計 a-b+c	変更・拡大
1 地球ネットワークにささえられるまち	2 1	2	1 (0)	2 0	1 0 (9)
2 湘南の自然環境にささえられるまち	4 7	4	9 (6)	5 2	1 8 (8)
3 既存産業の活性化と新しい起業化を支援するまち	5 3	7	1 3 (12)	5 9	1 7 (11)
4 安全で安心して暮らせるまち	2 3 4	3 6	3 1 (22)	2 2 9	6 6 (21)
5 情報公開による公正と効率を守るまち	2 2	2	8 (8)	2 8	1 3 (2)
6 ゆたかな心を育み湘南の地域文化を発信するまち	1 0 1	1 8	8 (5)	9 1	3 0 (7)
7 すべての市民が協働してすすめるまち	2 1	4	3 (3)	2 0	4 (2)
合計	4 9 9	7 3	7 3 (56)	4 9 9	1 5 8 (60)

※ () 内は、マニフェスト項目を事業として位置付けたもので、内数となっています。

見直し後の後期5ヶ年の総事業費は、一般会計と特別会計を合わせた全会計でおよそ7,525億円であり、当初の後期実施計画事業費7,961億円と比較しますと、5.5%の減となっています。そのうち、一般財源はおよそ2,149億円であり、当初の後期実施計画一般財源2,058億円と比較しますと、4.4%の増となっています。

(なお、詳細は次頁以降で分析していますが、事業費については、平成18年度及び19年度は決算額、平成20年度以降は予算額及び計画額で整理しています。)

ふじさわ総合計画2020 実施計画事業費

(単位：千円)

[一般会計]

	平成18年度 (実績額)	平成19年度 (実績額)	平成20年度 (6月補正後予算額)	平成21年度 (予算額)	平成22年度 (計画額)	後期計
事業費	48,264,042	46,207,327	48,383,160	45,793,394	44,435,820	233,083,743
国費	9,591,496	9,721,462	9,804,873	8,359,428	9,444,219	46,921,478
県費	2,340,558	2,649,738	2,286,155	2,365,243	2,343,921	11,985,615
起債	5,381,000	3,268,600	4,114,900	1,631,200	2,157,684	16,553,384
その他	2,609,449	3,317,790	3,711,324	4,125,318	4,547,597	18,311,478
一般財源	28,341,539	27,249,737	28,465,908	29,312,205	25,942,399	139,311,788

[特別会計]

	平成18年度 (実績額)	平成19年度 (実績額)	平成20年度 (6月補正後予算額)	平成21年度 (予算額)	平成22年度 (計画額)	後期計
特別会計						
事業費	112,028,790	114,314,427	97,945,293	96,519,750	98,616,565	519,424,825
国費	19,308,853	19,319,371	13,827,410	12,904,536	13,998,690	79,358,860
県費	5,529,388	5,638,284	4,553,025	4,495,558	4,591,348	24,807,603
起債	4,664,200	3,449,400	3,395,000	2,991,600	3,117,600	17,617,800
その他	66,004,042	69,238,903	60,850,260	60,465,016	60,542,081	317,100,302
繰入金	16,522,307	16,668,469	15,319,598	15,663,040	16,366,846	80,540,260
一般財源	15,616,612	15,744,393	14,208,689	14,675,795	15,379,601	75,625,090

[合計]

	平成18年度 (実績額)	平成19年度 (実績額)	平成20年度 (6月補正後予算額)	平成21年度 (予算額)	平成22年度 (計画額)	後期計
事業費	160,292,832	160,521,754	146,328,453	142,313,144	143,052,385	752,508,568
国費	29,006,875	29,156,841	23,742,188	21,351,907	23,530,852	126,788,663
県費	8,634,953	9,069,474	7,806,829	7,729,902	7,804,370	41,045,528
起債	10,045,200	6,718,000	7,509,900	4,622,800	5,275,284	34,171,184
その他	68,647,653	72,583,309	64,594,939	64,620,535	65,119,879	335,566,315
一般財源	43,958,151	42,994,130	42,674,597	43,988,000	41,322,000	214,936,878

ふじさわ総合計画2020 体系別計画事業費

(単位：千円)

7つの基本目標 (体系)	平成18年度 (実績額)	平成19年度 (実績額)	平成20年度 (6月補正後予算額)	平成21年度 (予算額)	平成22年度 (計画額)	後期計
1 地球ネットワークにささえられるまち	2,679,310	2,154,612	2,919,784	1,402,250	1,247,722	10,403,678
2 湘南の自然環境にささえられるまち	28,451,983	26,394,164	23,983,958	22,926,746	25,485,698	127,242,549
3 既存産業の活性化と新しい企業化を支援するまち	5,087,608	5,186,346	4,775,676	3,056,437	3,651,191	21,757,258
4 安全で安心して暮らせるまち	113,992,841	118,642,928	104,578,708	104,712,759	105,354,216	547,281,452
5 情報公開による公正と効率を守るまち	2,615,798	1,283,040	755,645	678,737	717,682	6,050,902
6 ゆたかな心を育み湘南の地域文化を発信するまち	5,784,090	6,449,914	8,210,889	9,341,737	6,369,122	36,155,752
7 すべての市民が協働してすすめるまち	1,681,202	410,750	1,103,793	194,478	226,754	3,616,977
合計	160,292,832	160,521,754	146,328,453	142,313,144	143,052,385	752,508,568

ふじさわ総合計画2020 款別計画事業費(一般会計)

(単位：千円)

	平成18年度 (実績額)	平成19年度 (実績額)	平成20年度 (6月補正後予算額)	平成21年度 (予算額)	平成22年度 (計画額)	後期計
総務費	4,904,719	4,233,549	3,345,511	1,340,897	1,407,138	15,231,814
環境保全費	1,045,759	2,612,957	1,243,109	1,199,636	962,506	7,063,967
民生費	18,035,193	21,020,068	23,570,054	24,748,596	26,201,580	113,575,491
衛生費	12,794,755	8,450,329	7,500,467	7,250,531	8,979,246	44,975,328
労働費	647,719	645,613	662,204	655,503	668,053	3,279,092
農林水産費	1,160,934	504,260	218,221	146,859	206,354	2,236,628
商工費	1,375,345	1,359,494	1,348,510	1,322,794	1,245,982	6,652,125
土木費	18,803,764	17,597,909	17,327,674	16,486,510	16,168,633	86,384,490
消防費	457,776	209,680	512,083	277,432	442,639	1,899,610
教育費	5,560,385	6,241,937	7,974,925	8,027,676	4,520,535	32,325,458
合計	64,786,349	62,875,796	63,702,758	61,456,434	60,802,666	313,624,003

ふじさわ総合計画2020 財政計画(一般財源ベース)

(単位:百万円)

区分	平成18年度 実績額	平成19年度 実績額	平成20年度 6月補正後予算額	平成21年度 当初予算額	平成22年度 計画額	後期計
歳入(総額)	96,050	94,920	88,484	90,185	87,118	456,757
自主財源	80,945	85,766	78,875	80,975	78,456	405,017
うち市税	72,795	76,561	73,897	74,657	72,873	370,783
〃 財政調整基金(繰入金)	0	0	0	600	800	1,400
依存財源	15,105	9,154	9,609	9,210	8,662	51,740
うち臨時財政対策債	3,300	2,000	2,500	2,500	2,500	12,800
歳出(総額)	88,344	87,617	88,484	90,185	87,118	441,748
一般行政経費	44,386	44,623	45,809	46,197	45,796	226,811
総合計画事業費	43,958	42,994	42,675	43,988	41,322	214,937

※ 歳入、歳出の金額は、一般財源のみで整理したものです。

※平成22年度の計画額の積算について

1. 歳入

歳出の計画事業費に対する財源不足分は、財政調整基金の取り崩しや臨時財政対策債の発行により確保します。

2. 歳出

(1) 一般行政経費 平成21年度予算額を基に、過去の実績等を勘案し積算しました。

(2) 総合計画事業費 現行事業及び新規事業について計画内容により積算しました。